

市政 フラッシュ



中野小学校、 132年の歴史に幕



児童代表
収納する校旗を手にする

3月5日、中野小学校で閉校式が行われ、132年の歴史に幕を閉じました。

閉校式には、児童や住民約250人が出席し、森田憲充校長の閉校あいさつの後、児童代表が校旗をたたみ、全員で校歌を斉唱しました。

校旗を収納した永井優衣さんは「4月から中学生になります。学校帰りに小学校に寄れないのが寂しいです。在校生には、坂井原の子どもたちと仲よくして、新しい学校でがんばってほしい」と思いを話してくれました。

児童は今月から、坂井原小学校と統合して、新しく開校する久井南小学校へ通学します。

地域で守るエヒメアヤメ 今年の公開は15日(土)から

3月4日、国の天然記念物に指定されている沼田西町のエヒメアヤメ自生南限地帯の一般公開を前に、保存会や町内会、沼田西小学校の児童など約120人が参加して、枯草の草刈りをしました。

自生地内には約1,000株の個体があり、毎年、自然体験学習を行なっている沼田西小学校6年生の盛本幸佑さんは「参加は今年で3年目、花が咲いたときはうれしいです。いつまでも花を大切にしていってほしい」と思いを話してくれました。ぜひ一度訪れてみませんか。

自生地
の草刈り
をする
児童たち



沼田西エヒメアヤメ 自生南限地帯一般公開

今年一般公開は、
15日(土)～30日(日)
9時～17時です。

JR本郷駅から南へ約2km
 自家用車：本郷ICから約20分
 バス：JR三原駅から約40分
 あやめヶ丘下車
 徒歩約15分
 タクシー：JR本郷駅から約15分

問い合わせ先
 生涯学習課(☎0848④2137 ④0848④0137)



市歌が決定

三原市歌

未来へ かがやく三原

作詞 三原市市歌制定委員会
 補作 岩崎文人
 作曲 堀内俊男

一 和久原沼田の 流れ清く
 しまなみ遙か 瀬戸の海
 文化と歴史 はくくみ伝え
 未来へ
 かがやく三原

二 龍王宇根の 緑ふかく
 ひろがる大地 高い空
 希望と願い 翼に乗せて
 世界へ
 ははたく三原

歌詞の応募は、全国から124点の応募がありましたが、最優秀賞には該当がなく、優秀賞には、猶崎松枝さん(和田三丁目)、羽田野正弘さん(大分市)の作品が選ばれました。

最優秀賞に該当がなかったため、市をイメージでき、親しみやすくわかりやすい歌詞を基本に、4人の市民代表を含む市歌制定委員会で作詞を行い、広島大学大学院教授の岩崎文人さんが補作しました。作曲は、県立三原東高等学校の堀内俊男さんに依頼し、歌いやすく覚えやすいメロディになりました。

市歌は、各図書館、各支所地域調整課で、CDの貸し出しを行います。またホームページで、曲をダウンロードできますので活用してください。

☎ <http://www.city.mihara.hiroshima.jp/>